

## 会報

No. 15 (第 1599 回) 2022 年 12 月 7 日 (水) 12:30~

第 2820 地区 大野治夫ガバナー 地区スローガン “enjoy life ~人生を楽しむ~”  
2022-2023 橋本壽郎会長スローガン 「楽しい奉仕活動で輪を広げよう」

### 本日のプログラム： 年次総会 & 卓話

年次総会 : 橋本壽郎会長

卓話 : 石井秀明直前会長

### 11 月 30 日例会報告(第 1598 回)

#### ◆ 幹事報告

報告者： 厚見和則幹事



- 12/4(日)に予定しておりました「再開 in 関東」チャリティー奉仕リレー、みんなで参加海岸清掃ですが、大洗の行政機関より当日は駅伝大会があり日程をずらしてほしいとの打診があり、延期となりました。日程と場所を変更し、霞ヶ浦総合公園清掃となりました。2023 年1月7日(土) 10:00 集合です。詳細は回覧していますのでご確認ください。
- メルボルン国際大会の案内が来ております。参加希望の方はご連絡ください。  
5 月 27 日は茨城ナイトが予定されています。また、5月28日は日本人親善朝食会も予定されています。

- ロータリー ダイナースクラブ コーポレートカード の案内が来ています。回覧していますのでご確認ください。
- 国際ロータリー日本事務局 財団室より、財団室 NEWS が届いています。回覧していますのでご確認ください。
- 那珂市国際交流協会から「日本文化探訪バスツアー」参加者募集の案内が来ています。回覧していますのでご確認ください。
- チルドレンズ・ホームより、クリスマス会についてのご連絡です。今年度もコロナ禍の状況を鑑み、子供たちと職員のための開催とのこと。

## ◆ 出席報告

報告者：出席委員会 高阪裕二委員長

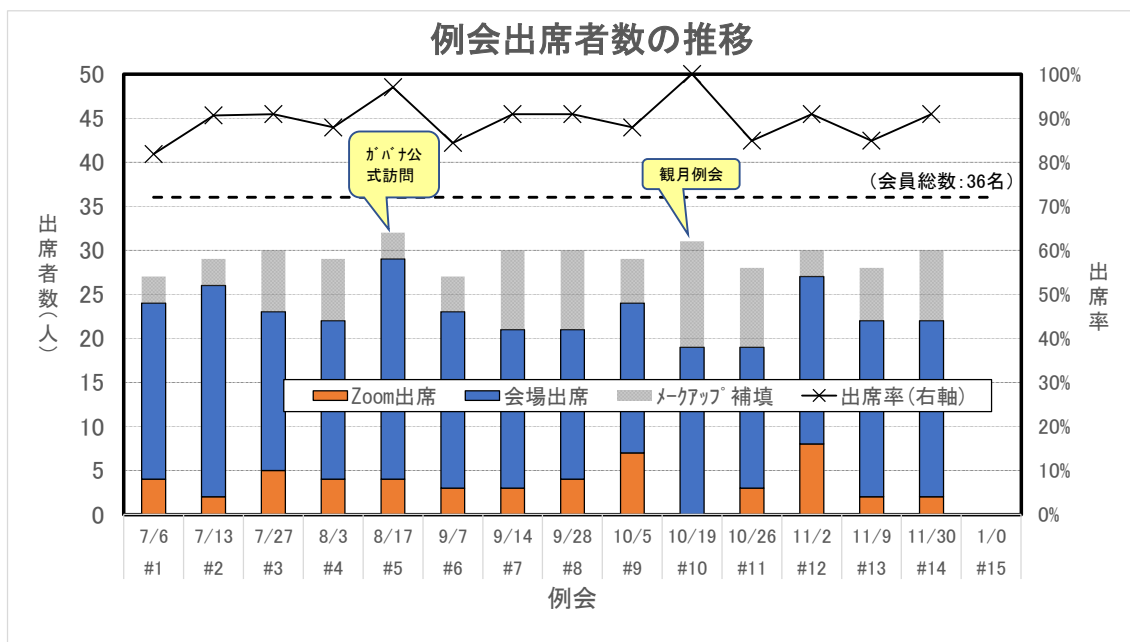


‘22年 11月 30日 例会

会員数	出席免除者数	対象 会員数	出席者	欠席者	出席率 (%)
36	5 内出席 2名	33	30	3	90.91

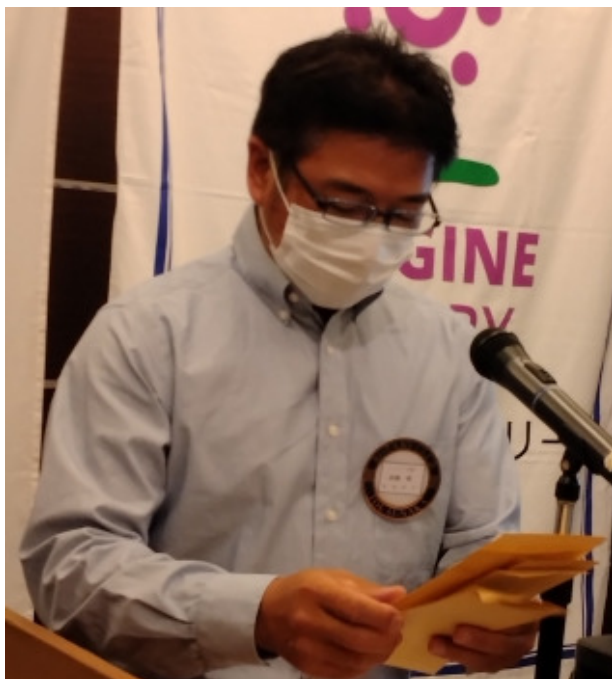
出席免除者(敬称略): 下線は例会出席

清宮武雄、高橋 昭、中井英一郎、大部 泉、瀬谷利雄、



## ◆ ニコニコボックス

報告者：ニコニコボックス委員会 高橋琢副委員長



### 『よろこびの言葉』

氏名	よろこびの言葉
橋本 壽郎	佐川委員長 本日は宜しく願いいたします。
厚見 和則	佐川様、本日はありがとうございます。財団のお話宜しく願いいたします。
目黒 伸也	佐川様、本日は卓話宜しく願いいたします。お酒が無いと淋しいですね。
佐藤 広道	佐川様、本日の卓話宜しく願いいたします。
大久保 賢二	本日の外部卓話宜しく願いいたします。
地区 RI 財団委員会 地区補助金担当 佐川真治	本日、東海那珂ロータリークラブの例会にロータリー財団、出前卓話をお招きいただき感謝申し上げます。
勝田 RC 鶴田敦	お久しぶりです。お世話になります。

## ◆ 委員会報告

報告者：親睦活動委員会 海野宏幸委員



## クリスマス例会のご案内

晩秋の候、東海那珂ロータリークラブ会員の皆様におかれましてはますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

2022年の締めくくりとしてクリスマス例会を下記の通り開催いたします。

多くの方にご参加いただき、楽しい時間を過ごしたいと思います。ぜひご夫人同伴でご参加ください。

### 記

- 開催日：令和4年12月21日（水）
- 時間：18時30分
- 場所：「ホテル ウェストヒルズ水戸」
- 参加費：10,000円  
※ご婦人の会費は無料となります
- アトラクション① 磯山純さん  
シンガーソングライター 水戸市出身  
茨城県を中心に活動し、地域振興と音楽を融合させた活動が注目され、  
水戸市より「みとの魅力宣伝部長」、茨城新聞より「茨城新聞親善大使」  
を委嘱されている方です
- アトラクション② プレゼント交換会  
※参加者におかれましては2000円程度のプレゼントのご用意をお願いいたします（ご婦人は不要です）
- 担 当：藤澤委員、木村委員、海野委員

本日のテーマ：外部卓話③ ロータリー財団委員会

卓話者紹介：ロータリー財団委員会 大久保賢二委員長



「ロータリー財団について」

卓話者：2820 地区ロータリー財団 地区補助金担当 佐川 真治様(水戸東 RC)



日頃はロータリー財団の運営にご協力いただき誠にありがとうございます。また、会員の皆様からは、年次寄付やポリオプラスへの寄付、ベネファクターとして恒久基金への寄付、そしてポールハリスソサエティなど多額の善意をお寄せ頂き感謝に絶えません。皆様からのこれらの寄付のお陰で、第 2820 地区は多くの奉仕プロジェクトを実施することが出来ております。



さて、財団は難しいとよく言われます。どういうところが難しいでしょうか。補助金申請の手続きが難しい。DDF、GG、WF、ポリオプラスとか言葉が分からない、など色々出てくるかと思います。それではまず前提として、ロータリークラブがどうやって出来たのかを少しおさらいしてみましょう。

創始者がポール・ハリスというのは皆さんご存じかと思います。青年弁護士ポールは、シカゴで仕事をしていました。社会発展と裏腹に悪徳商売が目立ちはじめ、仕事に影響が出るほどでした。そこでポールは信用できる仲間を作り、その仲間と取引をしていこうと考え、その仲間と作ったコミュニティーがロータリークラブです。それは1905年のこと。その3年後、アーサー・フレデリック・シェルドンが入会し、「超我の奉仕」、「最もよく奉仕する者最も多く報いられる」という、奉仕の理念をロータリークラブに誕生させました。職業奉仕の始まりです。これは洪沢栄一の「論語と算盤」に通じる理念だと思えます。ロータリークラブに奉仕活動がプラスされると、その奉仕活動のためにお金を貯めようという人が出てきました。1917年、ロータリークラブができてから12年後のことです。その方が、ロータリー財団の提唱者アーチ・クランプです。財団にお金が貯まってくると、ロータリアンはいろんな奉仕活動を行うようになりました。ただ、寄付金も無限にあるわけではなく、有限なお金を、より効果的に使うべきだという流れになります。寄付の種類も目的別に分類され、寄付を運用するルールが定められました。そして、寄付が補助金として使われるときも、地区補助金やグローバルグラントなど、用途によって分かれていきます。この使い方方のルールや、補助金の種類などが多岐にわたり、実際の手続きも難しくなっているため、財団は難しいという印象が持たれているのかと思います。ただ、全部を把握する必要はなく、まずは自分の所属するクラブに関係した部分を聞いて頂き、それ以外はこういう奉仕活動もあり、こんな補助金があるんだと頭の片隅に置いておいていただければ、いつか役に立つかもしれません。

私たちの所属する第2820地区は、皆さまの寄付を余すところ無く奉仕活動のために運用しております。

今年度は地区補助金に地区内全55クラブの申請があり、全クラブに希望額以上の補助金支給をさせていただきました。全クラブ申請は地区内で初めての事であり、日本中でも初めてだと思えます。地区補助金申請をすることで申請事業総額の35%の補助金支給を得ることができ、地域に対し良い事をして頂けます事に深く感謝をしています。

また、世界に向けた奉仕活動をグローバルグラントや奨学金を利用して行っております。そして、気になりますウクライナへの支援も、災害救援補助金を利用し、これからの冬に備えた仮設住宅の提供を急ピッチで行いました。こうした奉仕を実践していくために、大野年度地区目標 年次寄付150ドル、ポリオプラス30ドルの寄付を是非お願いいたします。そして、さらに活発に地域のため奉仕活動を行っていただければと思います。地区ロータリー財団は、東海那珂ロータリークラブの皆さまが安心して奉仕活動を行えるよう、一層ご協力させていただきます。皆さまの益々のご活躍を祈念しております。

本日はお招きを頂きましたこと感謝申し上げます。ありがとうございました。

### ロータリー財団とは

100年以上前に創立されて以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してきました。ひとつひとつの寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

1917年、当時のRI会長アーチ・クランプが、「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。このビジョン、そして26ドル50セントの最初の寄付が、全世界で多くの人の人生を変える財団へと発展しました。

The Rotary Foundation (TRF)

### ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、

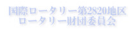
- ・人びとの健康状態を改善し、
- ・質の高い教育を提供し、
- ・環境保全に取り組み、
- ・貧困をなくすこと

を通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援することです。

## 最高の4つ星評価

ロータリー財団は、世界で最も効果的で管理の行き届いた慈善組織の一つとして、非営利団体の格付けを行うチャリティナビゲーターから14年連続で最高の4つ星評価を受けました。

重要なのは、ロータリー財団を通じてクラブによる素晴らしい活動が実現されること、そしてこれを可能にするのが支援者からの借しめないご寄付であるということです。

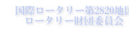


## ポリオプラス

### 歴史をつくる カウントダウン

ポリオは根絶できる。みんなの力があれば。人類が根絶できた唯一の感染症、それは天然痘。次はポリオの番だ！

1. ポリオに最も感染しやすいのは5歳未満の子ども
2. 治療法はないがワクチンで予防が可能
3. 野生型ポリオウイルスの常在国はわずか2カ国
4. 1988年以来、発症数は99.9%減少
5. ポリオを永久になくさない限り、感染リスクは全世界の子どもに



## ポリオ根絶に貢献してきたRotary



## 補助金

ロータリー財団は、世界各地でロータリアンが実施する活動を支えるための補助金を提供しています。

467 地区補助金(DG)	55 グローバル補助金(GG)	2066 災害救援補助金(DR)
3110万 円(2020-21年度)	310万 円(2020-21年度)	1億3000万 円(2020-21年度)

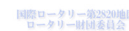
- 地区補助金 (DG: District Grant)  
地元や海外の地域社会のニーズに取り組み、比較的小規模の小さな、短期的な活動を支援します。
- グローバル補助金 (GG: Global Grant)  
ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。
- 災害救援補助金 (DR: Disaster Response Grant)  
災害により被災した地域での救援および復興活動を支援します。



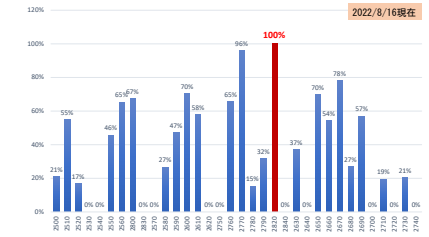
## 地区補助金 (DG)

今年度(大野年度)の地区補助金活用率	プロジェクト
補助金番号	DG 2336149
補助金総額	86,736ドル
参加クラブ	■個別プロジェクト 55クラブ/55クラブ中
地区プロジェクト	環境保全活動のフォトコンテスト
参加率	100%

大野年度は、補助金の申請額上限は通年事業費の約35%。また、地区補助金を活用する55のクラブの個別プロジェクトに加えて、地区が主催する「環境保全活動のフォトコンテスト」への支援として、地区補助金の一部を配分します。



## 地区別個別奉仕プロジェクト参加状況



## 東海那珂RC 地区補助金申請事業

事業名称	児童養護施設の遊具整備と入所児童との交流
申請総事業費	¥450,000
希望補助金額	¥140,000 (プロジェクト全体の31%)
補助金支給額	¥163,200 (\$1,200 ※ \$136)



報告書の提出は速やかにお願いします。

## 報告書の提出は速やかに

1. 報告書 原本はクラブ保管、写しを1ヶ月以内に提出
2. 収入と支出、合計金額の一致を確認
3. 「受領した地区補助金額」欄には、受領した金額を記載
4. プロジェクト内容、実施金額に、申請書と報告書とで乖離がないように
5. 報告書署名欄は自署(活字はだめ！)
6. 添付書類は、請求書(写)・領収書(写)・記録写真4枚以上(集合写真ではなく活動が分かるものを！)
7. 新聞等に掲載された時は、その切り抜き記事
8. もう一度、原本はクラブ保管(5年間)、提出はPDFでガバナース務所に

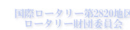


## グローバル補助金 (GG)

複数国のロータリークラブ/地区による協同活動に対して授与され、大規模(活動予算3万ドル以上)で測定可能な成果を生む持続可能な活動が対象となります。

### グローバル補助金プロジェクトの醍醐味

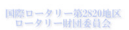
- ✓ 大規模な国際的活動に参加-ダイナミズムを実感
- ✓ 地域社会のニーズに応える-世界で良いことをしよう
- ✓ 世界規模の連帯と友情の輪を広げる



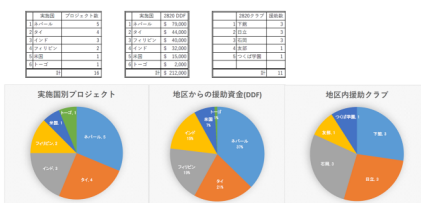
## 7つの重点分野

「環境」が新しい重点分野に

- 環境
- 平和構築と紛争予防
- ロータリーの重点分野
- 経済発展と治療
- 地域社会の結束と結束
- 母子の健康
- 水と衛生



## グローバル補助金申請活用状況

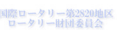


## 災害救援補助金 (DR)

災害の被害に遭った地区は、独自のプロジェクトを立ち上げたり、復旧活動を援助するために他の定評ある救援団体と協力したりするために、ロータリー災害救援補助金を活用することができます。補助金の資金は、水や食料、医薬品、衣服といった基本品目の提供のために使用することが認められます。ロータリー補助金の参加資格認定を得ている被災地区は、最高25,000ドルまでを申請可能です。

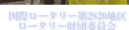
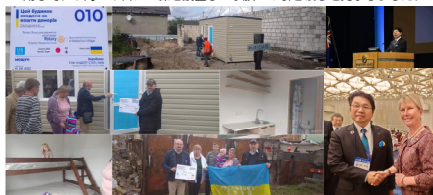
### <申請方法>

地区ガバナーと地区ロータリー財団委員長がロータリー災害救援補助金申請書に記入し、[grants.rotary.org](https://grants.rotary.org) に申請します。

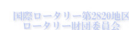


## 災害救援補助金

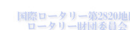
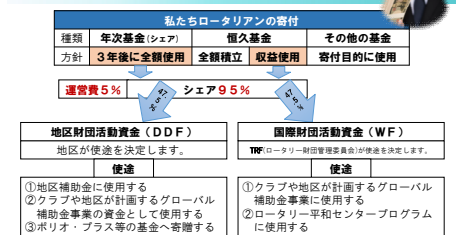
2820地区はウクライナの復興支援として、ムシユン村モジュールハウスプロジェクト(仮設住宅)に参加し、25,000ドルの災害救援補助金を活用して、9月16日に2棟を設置し2家族への引き渡しを完了しました。



## これこそ平和外交



## シェアシステムによる財団資金の活用



## 大野年度の具体的な行動目標

ロータリー財団の活用と支援

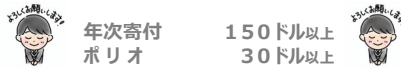


地区補助金を活用した地域社会への貢献  
 グローバル補助金を活用した国際社会への貢献  
 奨学生への支援  
 ポリオ根絶、コロナ終息活動の推進  
 公平性の高い財団寄付の推進  
 ロータリーカードの推進

- ✓ 年次寄付150ドル
- ✓ ポリオ30ドル
- ✓ ベネファクター:クラブ1名
- ✓ PHF・PHS:地区70名
- ✓ MD・AKSの推進



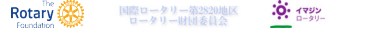
## 大野年度目標寄付額



年次寄付  
 ポリオ 150ドル以上  
 30ドル以上  
**会員1人あたり 180ドル以上**  
 (世界で良いことをするために寄付ゼロ会員を無くしましょう)

恒久基金(ベネファクター) 1,000ドル  
 (1クラブ1名以上お願いします)

ポールハリスソサイエティ 1,000ドル以上  
 (年次+ポリオ+指定寄付≥毎年1,000ドル)



## PHS会員数

計80名 2022/11/25 現在



THE ROTARY FOUNDATION OF ROTARY INTERNATIONAL  
PAUL HARRIS SOCIETY

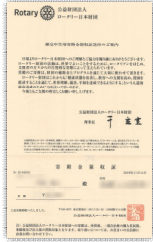
東海那珂ロータリークラブ PHS会員 中村浩夫 様 (PG)

**2022/11/25**  
 会員数: 80名  
 (前年度: 75名)



## 寄付に対する税制上の優遇措置

12月上旬期までの寄付は、確定申告までにロータリー日本財団(公益財団法人ロータリー日本財団)より領収書が発行され、当年度分の確定申告において税制上の優遇措置が受けられます。



## 手続き書や財団ニュース

地区のホームページ  
 → <https://www.rid2030.jp/>

から地区ロータリー財団関係の手続き書や財団ニュースをダウンロードして利用できます。ぜひご活用ください。

■ロータリー財団関係の手続き書  
 「個別プロジェクト報告書」や「ポール・ハリス・ソサイエティ会員 (PHS) 申込書」等の書式を入手できます。

■財団ニュース  
 定期的な発行ドキュメントとしての「ロータリー財団ニュース」を閲覧可能です。



## ウクライナからも感謝申し上げます



## 2022-23 ロータリー財団委員会 出前卓話

#ロータリーによる対応  
#世界を変える行動人



ご清聴ありがとうございました。



次回例会：12月14日(水)12:30～ 外部卓話①

国際奉仕委員会(清水委員長) 外部卓話

ウクライナ避難民卓話

例会を欠席する時は、必ず前日 12:00 までに事務局まで連絡のこと

クラブ会報委員会:委員長 富永康修/副委員長 桐嶋健二/委員 佐藤広道、橋本和一郎